



秋竹小 学校だより

第12号 平成24年6月25日

万緑の 中や吾子の歯 生え初むる

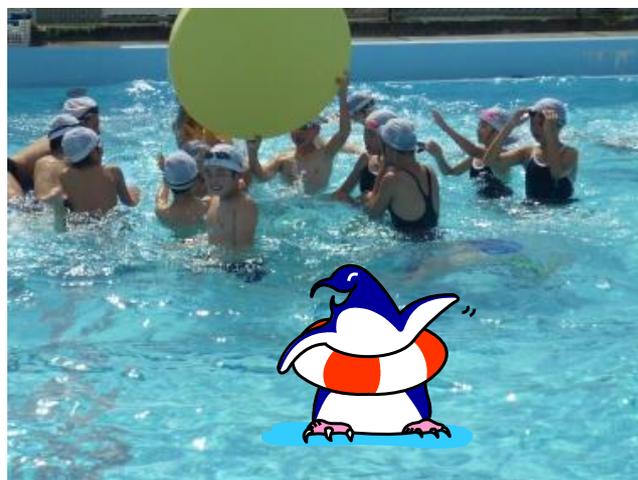
## 待ちに待ったプール開き



天候不良のために延期となっていたプール開きが、22日（金）ようやく行われました。



少し冷たさを感じる水（24℃）でしたが、照りつける日差しは、真夏のもの変わりません。5・6年生の子どもたちが、歓声と水しぶきを上げて、今年初めての水泳を楽しみました。



### < 台風に備えて >

6月19日（火）のことです。近づいてくる台風4号に備えて、校舎外に出ている植木鉢を低学年学習室に入れることになりました。

1・2年生の子どもたちと一緒に、植木鉢を入れました。子どもたちは自分の鉢を入り口まで運び、そこで受け取った教師が鉢を奥へ入れるという作業でした。2年生の子どもたちが、2度3度とくるので、誰のものを運んでいるのか聞いたところ、なんと欠席者や一年生の残っている鉢でした。

がんばる秋竹っ子が、ここにもいました。

### きれいに へ～んしん！！

蒸し暑さが一気に倍増した6月18日（月）、PTA環境整備委員会のお母さん方が、花の植え替えをしてくださいました。北館には、グリーンカーテンも作りたくと、ある植物を植えました。さて、どんなものが育つか？是非、楽しみにしてください。



ようやく完成！

## 救急法講習会

水の事故が心配される季節となりました。秋竹小では、毎年プール開きを前に、保護者の皆さんや学校の職員を対象に人工呼吸法やAEDの使い方をマスターすべく、救急法講習会を開いています。

今年は、海部東部消防署員を講師に、お父さんお母さんの参加も得て行いました。何よりも「胸部圧迫」が迅速に行われることが大切とお聞きしたあと、参加者全員が一次救命措置を体験。その後、講習会用のものだけではなく秋竹小学校に設置してあるAED（実物）も手にしました。

もちろん、AEDなどを使用するようなことは無いのが一番ですが、いざというとき、迅速に対応できるよう真剣に取り組んだ1時間でした。